

伊賀市 事務事業評価シート

施設の管理・運営

事業名	1043	旧崇廣堂維持管理経費	会計	01	一般会計
基本施策	36	歴史や文化を守り、未来へと引き継ぐ	款	10	教育費
			項	05	社会教育費
			目	02	文化財保護費
担当部課名		教育委員会 生涯学習課 文化財室	細目	102	文化財施設維持管理事業
作成者氏名	中川 秀也	連絡先 22-9681	細々目	02	旧崇廣堂維持管理経費

事業の計画・内容

設置目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	・史跡 旧崇廣堂 ・市民や観光客	・適正に管理され、保存される。 ・訪れる。生涯学習に役立つ。
本年度事業内容	施設設備の維持管理、参観料及び使用料の徴収について、委託する。	
運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託等 (委託先:(財)伊賀市文化都市協会)	根拠法令・要綱等 史跡旧崇廣堂の設置及び管理に関する条例
市内の類似施設	史跡城之越遺跡・旧小田小学校本館・上野歴史民俗資料館	

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.5	0.25	0.25
	人件費合計(A)	3,600	1,800	1,800
②支出内訳(千円)	事業費(B)	8,972	8,027	8,027
	委託料	8,689	8,027	8,027
	謝礼	240		
	その他	43		
合計(A+B)		12,572	9,827	9,827
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	使用料等	657		
	受益者負担			
	その他特財			
	一般財源	11,915	9,827	9,827
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
参観者延べ人数	人	4,575	5,000	5,000			
使用料収入	円	41,894					
参観料収入	円	614,970					

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
*参観者数	市民や観光客が旧崇廣堂を訪れ、生涯学習に役立てたり、わが町の誇りとして憩う場になる。	人	4,575 目標 ()	5,000	5,000
		円	目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

平成18年4月1日から指定管理者(文化都市協会)
平成17年度において「古文書教室」「漢文学教室」を各4回開催した、利用者を増やすために文化都市協会へ継続するよう要請した。国史跡として保存管理するための経費(建物と樹木の管理並びに消防設備点検の経費)と指定文化財としての公開・活用のための人件費が委託料の内訳である。従来市や県の主催事業に対して会場使用料・参観料の減免をおこなってきたが、今後は見直しを行う。

評価	必要性	4	利用率向上等の改善の検討	総合評価
	有効性	3		
	達成度	3		
	効率性	3		
				A